



自民党 元衆議院議員
参議院全国比例区支部長
赤池まさあき

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)0211(代表)
定額1部 105円(税込)
<毎週火曜日発行>
自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>



公約「専修学校へ公的支援を」

職業教育に特化した高等教育機関の創設が明記

●四本柱の政権公約

衆議院議員総選挙が十月四日公示、十六日投票で実施されます。政権奪還を目指して、安倍晋三自民党総裁は「日本を取り戻す」と題した政権公約を発表しました。その柱は、民主党政権が壊した日本を取り戻すために、①復興と経済成長、②教育再生、③外交、④安心の四点です。その内今回は、教育再生、職業教

育の充実について、ご紹介いたします。

●専各の要望が公約に

公約の目玉は、安倍総裁の持論である教育再生です。重点は、単線型の六・三・三・四制から、多様な選択が可能となる複線型の学制への移行です。また、教育予算をEU並のGDPの1%から5%へ拡大しようというものです。

●二連戦二連勝で実現へ

戦後、社会のニーズに合わせて誕生した専修学校には、高卒者の十六%が進学するようになりました。しかしながら、戦後すぐ学校教育法的一条に位置付けられた学校群と、昭和五十一年に後から法的に位置付けられた専修学校では、様々な制度的格差がありました。長年の関係者の努力により、格差が徐々に解消されてきたとはいえ、いまだ公的支援はほとんどありません。

平成十八年に教育基本法が改正され、職業教育の重要性が初めて明記されました。しかし、民主党政権下では、職業教育の充実はほとんど進みませんでした。今回、自民党の公約に専各の要望が取り

(政権公約表紙)

日本の危機。だから
自民党
www.jimin.jp

重点政策2012
自民党

「高等教育における産学連携を強化するとともに、専門学校の実績に基づき、職業教育に特化した新しい高等教育機関を創設し、『学校教育法』上の地位についても検討します。現状の専修学校・各種学校の存在意義を十分認識して、他の学校群との制度的格差の解消を目指し、財政的支

援や教育内容の充実に向けての公的支援等を図ります。」(傍線は筆者) 長年の専修学校の要望が取り入れられました。

▼東京事務所 〒102-0075
千代田区三番町30-6-204
電話 03-5213-4946
FAX 03-5213-4947

▼山梨事務所 〒400-0032
甲府市中央1-1-11-2F
電話 055-237-5523
FAX 055-237-5281
メール ma@akaike.com

赤池誠章 (まさあき) 昭和三十六年山梨県生まれ。松下政経塾出身。日本航空総合専門学校長、山梨県専修学校各種学校協会会長を経て、衆議院議員を務める。現在、自民党参議院全国比例区支部長、明治大学客員教授。

上げられました。後は、自民党の政権奪還を待つのみです。ただし、総選挙で勝利しても、参議院では相変わらず少数であり「ねじれ」たままです。来夏の参院選が大変重要となります。二連戦二連勝によって、専各の要望実現の道が開けるのです。